

メキメキえんぴつ

大海 赫 作・絵



メキメキえんぴつ

大海 赫 作・絵



913.6	おお	うみ	あかし
	大	海 赫 作	
		メキメキえんぴつ	
		太 平 出 版 社 1976	
		P 166 22cm	

大海 赫 おおうみ あかし 1931年東京に生まれる。1960年早稲田大学大学院修了、フランス哲学専攻。異色な作風によって知られている作品はさし絵もすべて自分で担当している。おもな作品に『クロイヌ家具店』『ビビを見た!』『ドコカの国によこそ!』などがある。

メキメキえんぴつ 母と子の図書室 12-8

1976年12月25日 第1刷発行 ￥960

1978年5月25日 第3刷発行

著 者 大 海 赫

発 行 者 崔 容 徳

東京都千代田区神田神保町1-46-2 美成社ビル
発行所

株式会社 太 平 出 版 社 ©

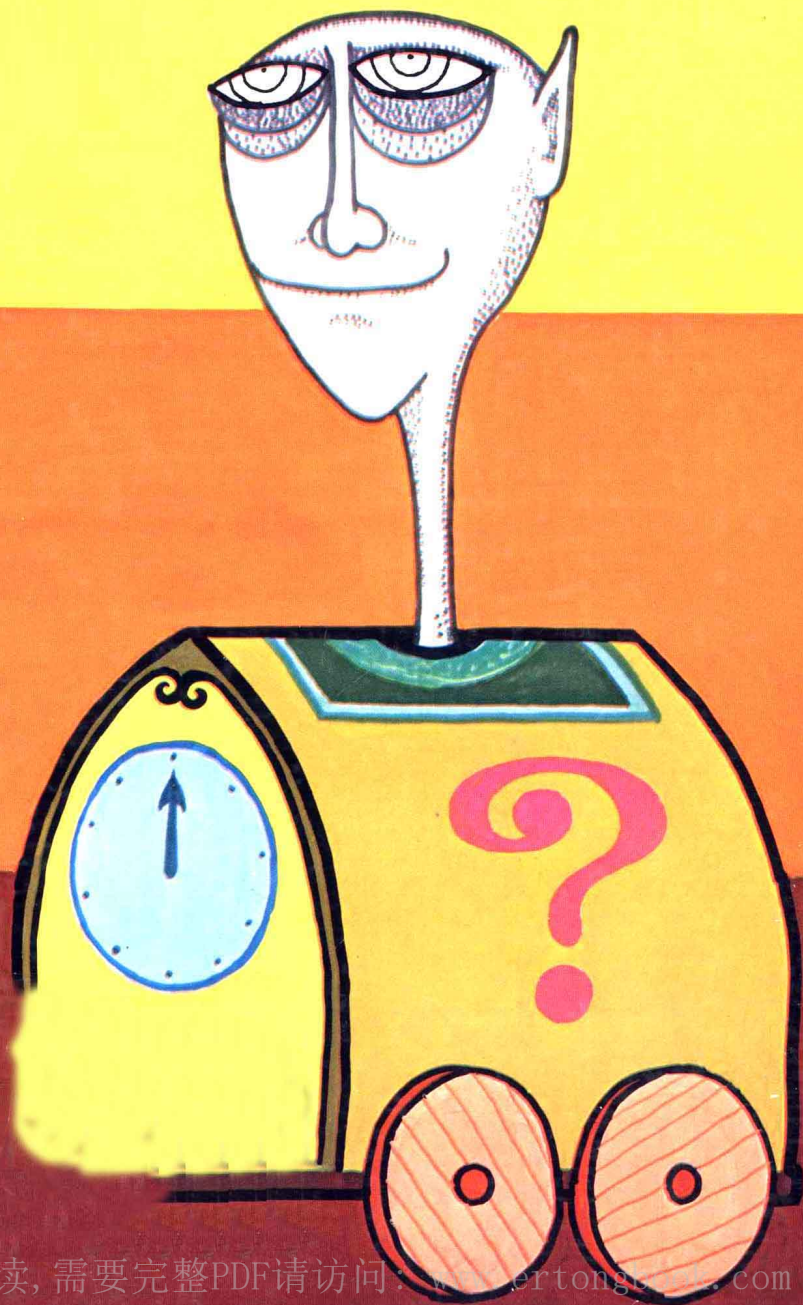
電話03-295-3531 振替東京1-99563

落丁・乱丁本はおとりかえいたします

メキメキえんぴつ

大海 赫 作・絵





メキメキえんぴつ

大海 赫 作・絵



原书空白

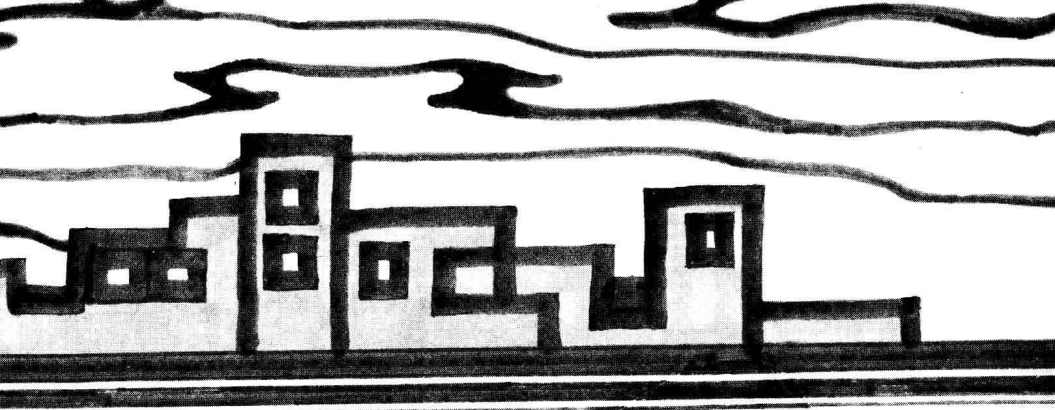
原书空白

原书空白

原书空白

原书空白

原书空白

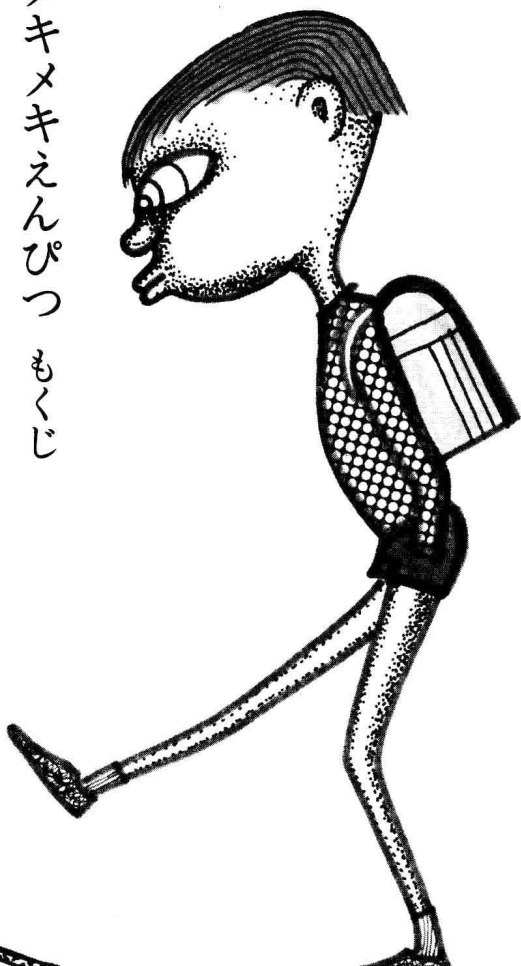


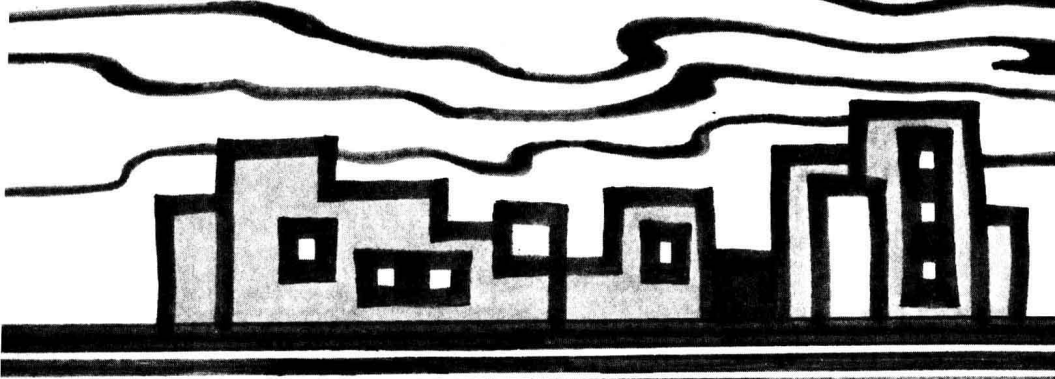
メキメキえんぴつ もくじ

1 メキメキえんぴつ 12

2 大きく ^{おお}なったら、なにになる? 39

3 アップルパイの つくりかた 64





4 トーセンボー 80

5 あなたの えらさは なんポツチ?

113

あとがき 162

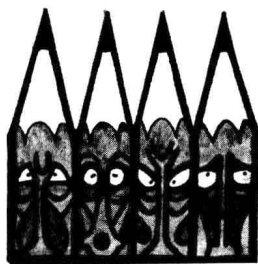


Ⅱ メキメキえんぴつ

ある日、ぼくは道で知らない女の^{おんな}人に^{ひと}よびかけられた。その人は、いろいろのこいサングラスをかけていたから、よくわからなかったけれど、ぼくのかよっている、ノビルがくしゅうじゅくの先生^{せんせい}によくに^にて^ていた。

その人が、まっくろいサングラスの目^めをぐーっとちかづけていった。

「あなた、あたまがよくなりたいたおもわない？」



「なりたい。」

と、ぼくは いった。

「だったら、メキメキえんぴつを つかうと いいわ。」

「メキメキえんぴつって？」

と、いうと、その人は、さげて いた バッグから めずらしい えんぴつを だして みせて くれた。

それは、長さ^{なが}が 六十センチも ある、ふとめの えんぴつで、まわりが 赤^{あか}、青^{あお}、き、みどり、黒^{くろ}、ピンクの 六^{むっ}つの いろで うつくしく ぬられて あった。まるで、ふしぎの 国^{くに}の ヘビみたいな えんぴつだった。

「これで べんきようすれば、せいせきが メキメキ よく なるわ。」

ほんとうなのよ。」

「いくらなの？」

「三十円さんじゅうえんよ。でも、あしたから どーんと ねあげして 三百円さんびやくえん。」

「二本いっぽん ちょうだい。」

ぼくに その えんぴつを おしつけて、三十円を ポケットに 入れると、その人ひとは にげるように 行ってしまった。

その日ひから、ぼくは、学校がっこうへ いくにも じゆくへ いくにも、えんぴつは メキメキえんぴつだけを もって いった。

メキメキえんぴつは とても 書きかよかった。そのうえ、ながいので、せなかの かゆい ところを かいたり、まえの子この あたまを つついたりするのに、すごく べんりだった。